新潟県高等学校体育連盟

バスケットボール専門部

新潟県高等学校体育連盟主催大会における

新型コロナウイルス感染拡大防止に関わる基本方針

１　はじめに

　　　大会開催について、新潟県教育委員会の「教保第82号」(令和4年4月28日付)通知により感染が確認された生徒並びに教職員がいる場合には各校により対応するものとする。また、「教保第80号」（令和４年４月２８日付）通知の内容と新潟県高等学校体育連盟の示す新型コロナウイルス感染拡大防止基本方針に則り大会を開催するものとし、出場校は下記の内容及び会場内掲示の感染防止計画書を遵守するものとする。また、私立、市立学校についてもこの内容をガイドラインとして適用する。

２　大会の開催について

* 令和４年度主催大会行事予定表のとおり開催する。但し、情勢により新潟県高等学校体育連と中止や延期を検討する場合がある。
* 原則全参加校数の２５％以上の欠場がある場合は県高体連により大会を中止する。

３　大会の出場について

　　　陽性となった生徒、検査対象となり自宅待機を指示されている生徒及び発熱等の症状がある生徒を除き、参加させることができる。但し、この場合の判断は各校の校長

　　に委ねるものとする。また、臨時休業期間中に参加する場合は高体連基本方針の内容によるものとする。

４　大会開催基準要項の追加及び変更事項の確認

　　○専門部作成の感染防止計画書（各会場掲示）により、役員並びに出場校は、その徹底に努める。

　　○開会式並びに閉会式等の式典は行わない。但し、代表者1名への賞状の授与は行う。

　　○必要に応じ、感染拡大防止に係わる経費を県高体連と協議し追加申請できる。

　　○宿泊を伴う場合は、県教育庁保健体育課が示す「部活動実施上の留意事項について」を遵守するものとする。

５　感染拡大予防対策について

　　＜大会前＞

　　　○大会２週間前より参加者は体温チェックを行う

　　　　＊大会終了後に提出を求められた場合に提出できるよう、各校で１ヶ月保管する

○大会２日前より発熱者等が発生した場合には速やかに校長に報告のうえ、参加の可否判断を仰ぐ

　　＜大会期間中＞

　　　○入場前に引率者は参加生徒の「当日チェックシート」を回収のうえ、異常のないことを確認して入場可能時間以降に一斉入場する

　　　○控え箇所では、ソーシャルディスタンスを確保する

　　　○アップ中・観戦中に大声を出すことを禁止する

　　　○チームジャグ等、複数で使用する物品は認めない

　　　○試合前の円陣での声出しや相手とのハグ・ハンドシェイクは行わない

　　　○プレイ中を除きベンチではマスクを着用する

　　　　＊交代後は一旦「クールダウンエリア」を使用する

　　　○更衣室は４～５名で３段階程度で入れ替わり使用する

　　　　＊各会場独自の指示がある場合がある

　　　○試合毎にベンチ・オフシャルは使用者が消毒する

　　　○役員は入場後に本部でＩＤを受け取り退館まで着用する

　　　○使用施設管理者から求められた指示は優先して従うこと

　　　○食事をする場合は默食を徹底すること

６　大会中に陽性が判明した場合の大会参加に関わる連絡ルート

　　　　　　　　　　　　　当該校顧問

　　　　　○当該校長　　　　　　　　　　○当該地区代表委員

　　　　　　　↓　　　　　　　　　　　　　　　↓

　　　　　○対戦相手校の校長　　　　　　○専門委員長

　　　　　○専門部長　　　　　　　　　　　　　↓

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○審判委員長

７　その他

　　○個人情報の管理を徹底し、陽性となった生徒等への誹謗中傷等が起こらないよう配慮すること

　　○本方針は、今後の新型コロナウイルス感染症の状況等により、随時改訂される。